

第4回在宅医療・介護スクラム塾（多職種連携研修会）オンライン

講演：『 当院訪問リハビリテーションにおける終末期の関わり 』

講師：大浜第二病院 作業療法士 玉寄 兼多 氏

○日 時：令和5年11月16日（木） 午後7時00分～8時30分

○場 所：Zoomを使用するのオンライン研修会

○参加者：20名

（医師3名、歯科医師1名、看護師1名、薬剤師2名、栄養士1名、リハビリ6名、
ケアマネジャー・ケアプランナー2名、介護職3名、その他1名）

- 【目的】①那覇市における在宅医療を推進し、切れ目ない提供体制を構築するため、在宅医療に必要な基本知識を体系的に学ぶ。
②各職能団体と連携することにより多職種チームビルディングの促進を図る。
③在宅医療同行訪問研修を組み合わせることにより、在宅医療の実際について学び、連携を強化する。
④感染対策のため、オンラインにて研修会を実施する。より多くの専門職に学んでいただくために事後配信も行う。

【対象】医療・介護関係者

【方法】Zoomでの研修会、グループワーク（事例検討 ⇒ 多職種それぞれの視点から意見交換）

【考察】参加者は、リハビリ職が最も多く約30%であった。「訪問リハビリテーションについて理解できたか」については、ほとんどの参加者が理解できたとの回答であった。参加者より、「患者と家族の意向や状態を考え、柔軟に自宅と病院の両方で多職種が連携して終末期の患者を支えたことに感銘を受けた」、また「訪問リハビリは筋力向上のイメージが強かったが、終末期で状態が悪くなっていく中でも現状機能のリハビリサポート支援など重要なポジションを担っていることが分かった」というご意見が最も多く、今回の研修を通して「訪問リハビリ」の役割や重要性について、これまでのイメージが変わり良い機会になったと思われる。



日 時：令和5年11月16日（木） 19：00～20：30

場 所：Zoomによるオンライン研修会

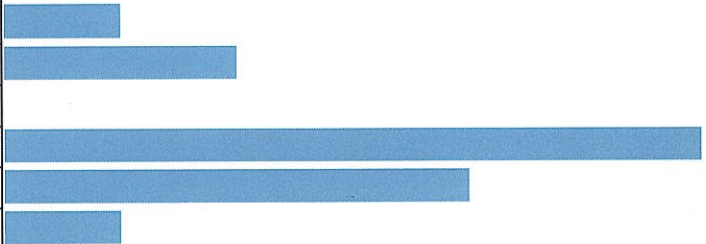
講 師：大浜第二病院 作業療法士 玉寄 兼多 氏

参加者：20名（医師3名、歯科医師1名、看護師1名、薬剤師2名、栄養士1名、
ケアマネジャー・プランナー2名、リハビリ6名、介護職3名、その他1名）

アンケート回答者：14名

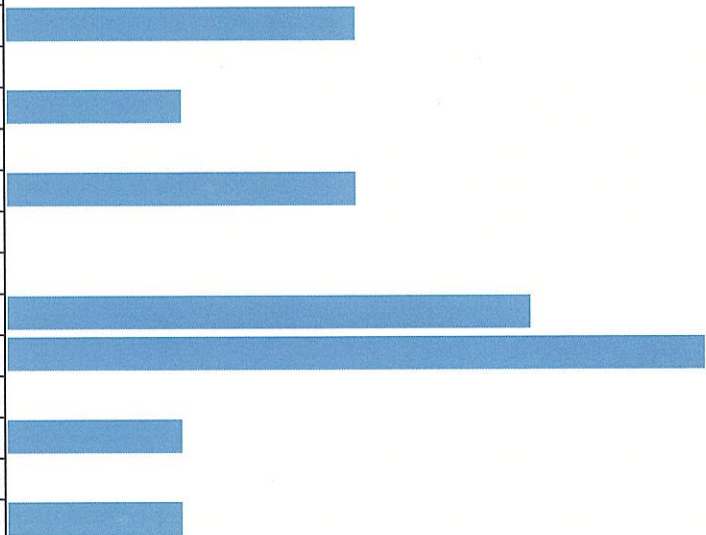
1. 経験年数について

経験年数	人数	割合
1年未満	1	7%
1～5年未満	2	14%
6～10年未満	0	0%
11～20年未満	6	43%
21～30年未満	4	29%
31年以上	1	7%
総計	14	100%



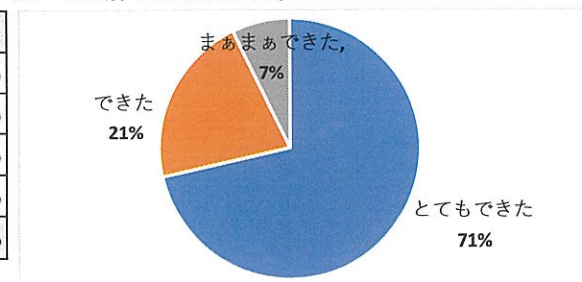
2. 職種の内訳

職種	人数	割合
医師	2	14%
歯科医師	0	0%
看護師	1	7%
保健師	0	0%
薬剤師	2	14%
栄養士	0	0%
MSW	0	0%
ケアマネジャー・ケアプランナー	3	21%
リハビリ	4	29%
社会福祉士	0	0%
介護職（ヘルパー等）	1	7%
歯科衛生士	0	0%
その他	1	7%
総計	14	100%



3. 領域別セッション「訪問リハビリテーション」について理解できましたか。

選択肢	人数	割合
とてもできた	10	71%
できた	3	21%
まあまあできた	1	7%
できなかった	0	0%
総計	14	100%

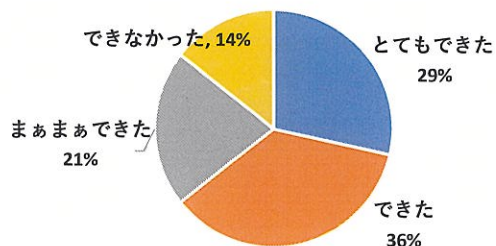


4. 演題：『当院訪問リハビリテーションにおける終末期の関わり』（講師：玉寄 兼多 氏）について、ご意見・ご感想等をお聞かせください。

- ・訪問リハビリのイメージは、筋力向上のイメージが強く、終末期の訪問リハビリでは、現状機能のリハビリサポートに携わる重要ポジションだと思いました。今回のケースで、多職種の連携がチームとして取れていた事で、本人の想いに寄り添いながら関わったケースだと思います。
- ・“私の関わりはこれで良かったかな？こんなでいいの？”と思う時に、本人、家族の表情を確認します。短かったかも知れませんが、最大限の関わりを各職種が行ったからこそ家族に感謝されていたと思います。本人の希望「自宅で最期を迎えたい」ができてよかった！
- ・MCSアプリやLINE、メール・SNS・共有ノート等、情報共有のツールを活かしながら今後の業務に携われたらいいと思います。現状的には、なかなか難しい所もあります。
- ・訪問リハビリは終末期に関わりはないという意識はとても変わりました。勉強になりました。
- ・多職種連携しながら在宅リハビリを行っている事がわかりました。患者さん、家族の思い、希望に寄り添っていて、良かったかと思います。
- ・訪問リハビリテーションの方々と話す機会があまりない薬剤師にとって、とても勉強になる会でした。ありがとうございます。
- ・訪問入浴も終末期に利用されて喜ばれたことがあったので伝え忘れてしまったので記入しておきます。
- ・終末期におけるリハビリテーションの役割についてよく理解ができました。筋力アップ。何かができるようになるといったイメージが強かったのですが、悪くなっていく中でもより良く生活するための支援という視点で、これからは訪問リハビリの導入を検討していきたいと思います。ありがとうございました。
- ・お忙しい中、わかりやすいスライドとご説明ありがとうございました。
- ・講義、事例報告とありがとうございました。同職種のリハとして、そして終末期の関わりの全体を学ぶことが出来ました。勉強になりました。
- ・訪問リハビリそのものと、終末期における訪問リハビリについて、分かりやすく伝えていただけたと思います。
- ・とても勉強になりました。終末期訪問リハビリに興味があるので、勉強会等がある時は参加したいです。
- ・勉強になりました。
- ・患者と家族の意向や状態を考え、柔軟に自宅と病院の両方で、終末期の患者を支えたことに感銘を受けました。また、最後に「どこまで役に立ったか」と自問する謙虚な発言に感心しました。ありがとう、そしてご苦労
- ・終末期の訪問リハビリのイメージが非常に変わって良い機会でした。

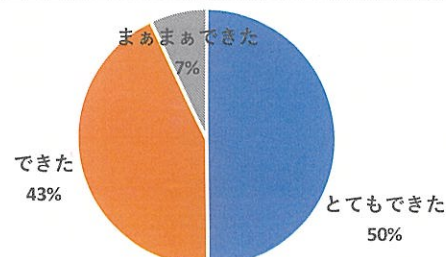
5. グループワークでは、ご自身の意見を遠慮なく発言することができましたか。

選択肢	人数	割合
とてもできた	4	29%
できた	5	36%
まあまあできた	3	21%
できなかった	2	14%
総計	14	100%



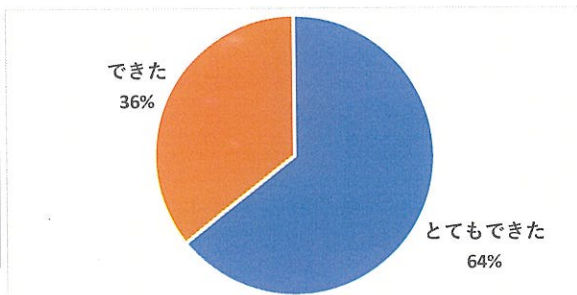
6. 在宅医療・介護の視点について学ぶことができましたか。

選択肢	人数	割合
とてもできた	7	50%
できた	6	43%
まあまあできた	1	7%
できなかった	0	0%
総計	14	100%



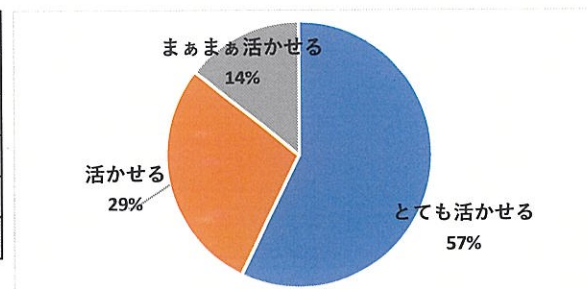
7. 多職種の状況を理解することができましたか。

選択肢	人数	割合
とてもできた	9	64%
できた	5	36%
まあまあできた	0	0%
できなかった	0	0%
総計	14	100%



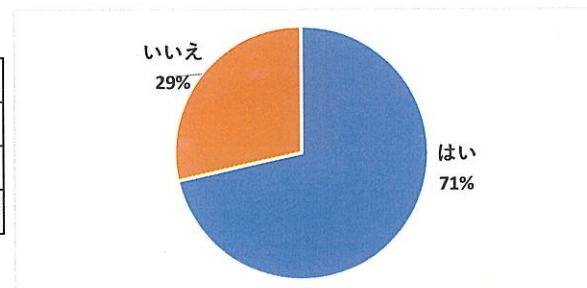
8. 明日からの業務に活かせますか。

選択肢	人数	割合
とても活かせる	8	57%
活かせる	4	29%
まあまあ活かせる	2	14%
活かさない	0	0%
総計	14	100%



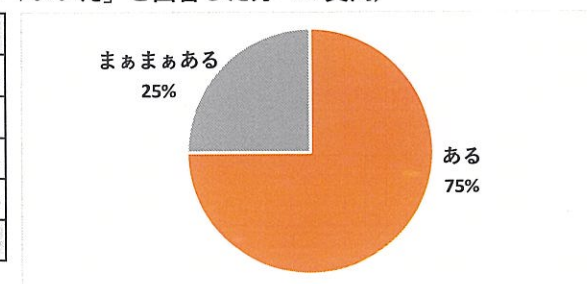
9. 現在、在宅医療・介護に従事していますか。

選択肢	人数	割合
はい	10	71%
いいえ	4	29%
総計	14	100%



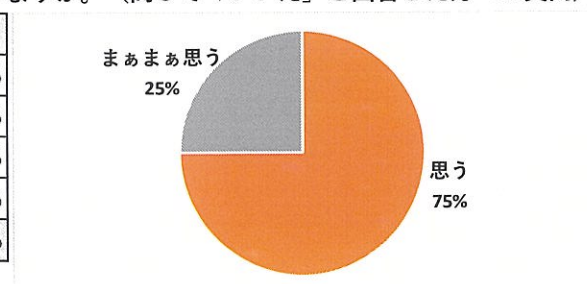
10. 在宅医療・介護に関心がありますか。（問9で「いいえ」と回答した方への質問）

選択肢	人数	割合
とてもある	0	0%
ある	3	75%
まあまあある	1	25%
ない	0	0%
総計	4	100%



11. 今後、在宅医療・介護に関わってみたいと思いますか。（問9で「いいえ」と回答した方への質問）

選択肢	人数	割合
とても思う	0	0%
思う	3	75%
まあまあ思う	1	25%
思わない	0	0%
総計	4	100%

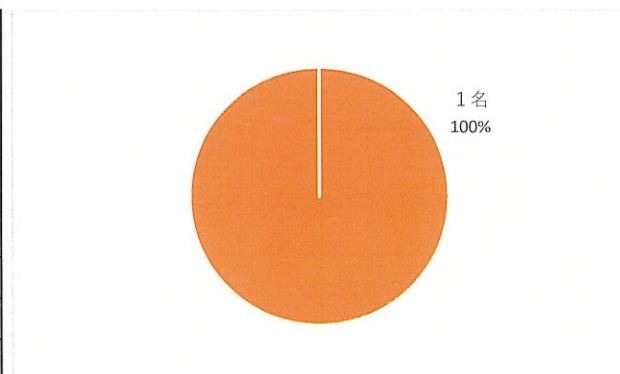


12. 今回の在宅医療・介護スクラム塾の全体を通して、ご意見・ご感想をお聞かせください。

- ・多職種の方々の意見がこれから在宅を始める上でとても参考になりました。
- ・勉強になりましたが、個人的にグループワークと発表が苦手です。すみません。
- ・訪問リハビリのイメージが変わりました。ありがとうございました。あとグループワークの時間が余ってしまったので、短くするかもう少し話す内容があれば良いと思いました。
- ・スクラム塾にはコロナ禍前に一度参加し、今回が2度目でした。多職種の方のお話を聞くこともでき、勉強になりました。グループワークでは進行役をさせていただきましたが、うまく進めたりまとめることが出来ず発表者の方に負担をかけてしまいました。次回以降も参加し、こういった点についても学んでいければと思います。ありがとうございました。
- ・在宅での看取りを希望されるケースが増えています。特に、癌については転移が早い為、各種癌の特徴や進行の速度、鎮静や看取り期にできる事、家族への支援など、知りたいことがたくさんあります。ぜひ、癌をテーマに取り上げていただきたいと思います。
- ・訪問リハビリはいわゆる筋トレだけではない、というのをアピールできたと思います。ただ、最初からそれを理解してくださっている方もいたので嬉しかったです。
- ・知り合いからこの研修を教えてもらいました。他職種の意見を直接聞くことができ、とても勉強になりました。ありがとうございました。
- ・多職種でのグループワークは色んな話が聞けてとても勉強になります。

13. 受講時、同席者は何名いらっしゃいましたか。

選択肢	人数	割合
同席者はいない	0	0%
1名	1	100%
2名	0	0%
3名	0	0%
4名	0	0%
5名	0	0%
6名以上	0	0%
総計	1	100%



14. 同席者の職種について教えてください。（問13で同席者の数を回答した方への質問）

職種	人数	割合
医師	0	0%
歯科医師	0	0%
看護師	0	0%
保健師	0	0%
薬剤師	0	0%
栄養士	0	0%
MSW	0	0%
ケアマネジャー・ケアプランナー	0	0%
リハビリ	1	100%
社会福祉士	0	0%
介護職（ヘルパー等）	0	0%
歯科衛生士	0	0%
その他	0	0%
総計	1	100%